

# 7 焼却施設受け入れ想定

災害廃棄物適正  
処理促進事業費 県、補正予算案に計上

県は二十九日、県議会第一  
一回定例会六月会議に提出  
する三億六千九百三十六万  
一千円の一般会計六月補正  
予算案を発表した。七千四  
百四十七万七千円の災害廃棄  
物適正処理促進事業費で  
は、県内にある十五焼却施  
設のうち、半分の七施設で  
の受け入れを想定し、七施  
設分の試験焼却処理委託や  
放射能濃度測定委託費用を  
計上している。  
災害廃棄物適正処理促進  
事業費の主な内訳は、廃棄  
物広域処理検討委員会運営  
費百七十七万六千円▽受け入  
れ市町決定までの住民説  
明、被災県との連絡調整二  
千七百七十四万四千円▽試験  
焼却処理委託一千三百五十  
九万二千円▽モニタリング  
の実施、公表三千七百六十  
三万五千円―となっている。  
このほか、二億二百六十  
七万四千円の緊急雇用創出  
事業では二十六本の事業で  
百六十人の雇用をつくる。  
雇用期間は一年間。国の離

島体験滞在交流促進事業補  
助金二千五百三十万一千円  
を活用し、神島にある昭和  
四年建設の監的哨の耐震補  
強工事や公園整備をする。  
伊賀市新庁舎の建設に伴  
い、六千七百二十三万九千  
円かける伊賀署丸の内交番  
の移転整備は同市が補償す  
る。